

コーディネーターだより 第2号

一人で抱え込まずに SOS を出しましょう

新年度がスタートして2か月が経ちました。児童たちは、級友や担任にも慣れて、楽しく元気に過ごしています。中には、SOS を出すことにより担任とともに解決をして前向きな気持ちを取り戻した児童もいました。6 月には「一人一人を大切に作る週間」を実施します。多様性を認め、誰もが自分らしく安心して過ごすことができるよう、以下の内容について集中的に取り組んでいきます。

① コーディネーター授業（全学年）

内容：いじめ防止に向けて ほっとポスト、スクールカウンセラーについて

② 学級標語づくり と 校内掲示

③ 生活ふりかえりアンケート（困っていることがないか点検し、解決に向けて指導をします。）

④ SOS の出し方・受け止め方学習

内容：レジリエンス（自分の心のよりどころ）や心の痛みに気付く大切さを知る。困ったときには抱え込まず SOS を出す。友達の SOS を受け止めたうえで、抱え込まず大人に相談する。

保護者の方の相談について

お子さんのことでお悩みのことがございましたら、ぜひ遠慮なく相談してください。

○ほっと相談日：月 1 回設定。担任、コーディネーター、養護教諭などと相談ができます。

○コーディネーター相談：学校活動に関わる内容は、コーディネーターが相談を承ります。（随時）

○スクールカウンセラー：毎週火曜日に来校。ご家庭での子育てに関する相談や心理的な領域に関する相談ができます。

※上記どの相談でも、相談窓口：支援教育コーディネーター 阿部 ☎ 954-1080

ご家庭でも話題にしてください。～SNS、放課後の過ごし方～

先日、「麻生区学校警察連絡協議会」に参加しました。麻生区内の小・中・高等学校の担当教員、教育委員会、少年補導員、児童相談所、女性防犯推進委員会等の各団体の代表が麻生警察署に集まり、少年・児童の情報共有や健全育成に向け会議を行いました。情報を共有する中で、麻生区内の他校でも交通事故、公園の使い方による苦情等共通する話題が多くありました。中でも SNS トラブルや非行につながる行為については、どの学校でも発生しており、また年齢が上がるにつれてより大きなトラブルに直面している現状を警察署の方がお話をされていました。

小学校より

- よく考えず SNS に写真を投稿。
グループ内での悪口・仲間外れ。
- 金銭トラブルやおごり・おごられ。遅い時間までの公園遊び。

中学・高校より

- 個人写真を SNS に無断で拡散。
マナーの悪さを写真入りで一般の人に SNS に投稿される。
- 公園での喫煙・飲酒、集会行為。

警察署より

- SNS で、成人から裸の写真を要求される。実際に会ってしまう。
- 闇バイトに少年が加担する。
(他地区)

スマートフォン・オンラインゲームの使い方については、ご家庭でルールを決めて使わせているという話をよく伺います。学校でも適宜指導をしていきますが、ご家庭でも話題にしていいただき、ぜひお子さんとルールを確認していただきたいと思います。